

【ポイント】

- 4日、クレマン・ムアンバ首相は、国連及びドナーに対して、プール県の国内避難民8.1万人に対する人道支援(2100万米ドル)を呼びかけた。
- 16日に、国民議会議員選挙の第一回投票及び地方議会議員選挙の投票が、30日に国民議会議員選挙の第二回投票が実施された。治安上の理由によりプール県9区では投票が延期された。
- 地方議会議員選挙の結果(26日発表)は、全1158議席中、コンゴ労働党(PCT)が450議席、社会民主主義のための全アフリカ連合が54議席、ゲイ・ブリス・パルフェ・コレラ(元大統領選挙候補者)が設立した「民主・人道的同盟(UDH-Yuki)」が支援する候補者が40議席弱を獲得した。
- 国民議会議員選挙の結果(8月2日発表)は、全151議席中、PCTが90議席(過半数)、UPADSが8議席、UDH-Yukiが支援する候補者が8議席を獲得した。

◎特にソースが明記されていない場合は、「Les Dépêches de Brazzaville」、「ICI BRAZZA」、仏通信(AFP)及び仏ラジオ国際放送局(RFI)による

【内政】

(1)国民議会議員・地方議会議員選挙

1日から14日の間に選挙活動が行われ、16日に151選挙区中140区にて国民議会議員選挙第一回投票及び地方議会議員選挙投票が実施された。治安上の理由によりプール県9区では投票が延期された。30日には47選挙区において国民議会議員選挙第二回投票が実施された。

ア 国民議会議員選挙の結果

(ア)21日、ンブル内務・地方分権・地方開発大臣が、第一回投票の公式結果を発表し、93名が当選した。主な結果は、コンゴ労働党(PCT)70名、ゲイ・ブリス・パルフェ・コレラ(元大統領選挙候補者、野党「コンゴ民主統合発展運動(MCDDI)」元幹事長、元閣僚)が設立した「民主・人道的同盟(UDH-Yuki)」が支援する無所属候補者7名、社会民主主義のための全アフリカ連合(UPADS)3名。第一回投票日に問題が発生した2区(ブエンザ県キングエ、キュベット県ケレ)では、24日に再投票が行われ、PCT2名が当選した。

(イ)8月2日、ンブル大臣が、第二回投票の結果を発表し、全151議席中、PCTが90議席(過半数)、UPADSが8議席、UDH-Yukiが支援する候補者が8議席を獲得した。

イ 地方議会議員選挙の結果

26日、ンブル大臣が地方議会議員選挙の結果を発表した。全1158議席中、PCTが450議席、UPADSが54議席、UDH-Yukiが支援する候補者が40議席弱を獲得した。

(2)野党の動向

ア 「国家に対する内乱罪」の疑いで、本年1月以降、領土監視総局(DGST)に拘束されているサリッサ・DC野党党首(大統領選挙候補者)の弁護士は、4日、高等裁判所に対して「一時的な身柄拘束が長期にわたっている」という理由から司法手続きの取消請求を行った。28日、高等裁判所は控訴院弾劾部に対して右取消請求を検討するよう命じた。

イ 10日、野党のプラットフォーム(IDC-FROCAD-CJ3M(モココ将軍の支援団体))は、選挙へのボイコットと延期を呼びかけるデモを企画したが、警察の介入により右デモは中止された。

(3)選挙監視団

ア 18日、ジャンゴ・シソコ元マリ暫定首相率いるAU選挙監視団(24か国50名)は大湖地域国際会議(CIGLR)監視団と合同記者会見を行い、16日に実施された両選挙の投票につき、投開票運営の脆弱さを指摘し、数選挙区で発生した暴力について遺憾の意を表明し、政府、選挙関係者、市民団体に対して平和と社会的和解を求めた。

イ 25日、ロマテッド＝エスパーニュ仏外務省報道官は、16日にプール県内の選挙区で投票が実施されなかったことにつき、懸念を表明し、コンゴ(共)政府に対して全国での投票実施を求めた。右に対し、ムンガラ広報・報道大臣兼政府報道官は、プール県内の治安条件が整っていない旨回答した。

【プール県情勢】

(1)4日、クレマン・ムアンバ首相は、国連及びドナーに対して、プール県の国内避難民8.1万人に対する人道支援(2100万米ドル)を呼びかけた。

(2)28日、ギ・オコイ参謀長は、プール県(キンカラ、ミンドゥリ、キンケンボ)及びブエンザ県(ルテテ)内に配置されている国軍兵士を訪問・視察した。

【外交】

(1)多国間関係(リビア問題)

1日、サス・ンゲソ大統領は、アジスアベバで開催された第29回AU首脳会議へ参加し、「リビアに関するAUハイレベル委員会」の委員長として、2011年から続くリビア危機の解決に向けたスピーチを行った。

(2)二国間関係

ア 中国

(ア)6月30日、ファン中国大使とエルメラ・ドゥカガ青年・市民教育大臣は、学校備品及びスポーツ用品の供与等、若者支援にかかる合意覚書に署名した。

(イ)27日、中国大使館は、中国人民解放軍90周年記念式典を開催した。ファン中国大使は、年末までに、中国海軍の病院船「和平方舟号」がポワント・ノワール自治港へ寄港する旨発表した。

イ イタリア

6月27日、ローマにて、モンジョ国防大臣とピノッティ伊国防大臣は軍事協力協定に署名した。右協定には、伊軍が有する軍事施設におけるコンゴ(共)兵士の軍事技術研修、保健分野における支援、資機材の供与等が含まれる。

ウ ルワンダ

6月28日から1日まで、キガリで開催されたアフリカ輸出入銀行総会へ参加中のガノンゴ財政・計画・公共資産大臣、エブカ＝ババカス計画・統計・地域統合大臣は、ガテテ・ルワンダ財務・経済大臣との間で、ビジネス環境改善、財政・統計セクター改革、投資計画、民間セクター開発、小規模金融につき、両国の知見を共有することを内容とする合意書に署名した。

エ 南アフリカ

11日、南アフリカ大使は、同国の民間企業のミッションとともに、アクアラ・アティポー経済特区大臣を表敬訪問した。ミッションに参加した南アフリカ企業は、ポワント・ノワール経済特区への強い関心を表明した。

【経済】

(1) 国家金融・財政委員会

4日、ガボンゴ財政・計画・公共資産大臣は、ブラザビルで、トリ中央アフリカ諸国中央銀行(BEAC)総裁の参加のもと、国家金融・財政委員会を開催した。ガボンゴ大臣は、コンゴ(共)の実質GDP成長率につき、2016年は-2.8%であり、2017年は当初予定されていた1%から-1.9%へ下方修正した旨、また、2年連続のマイナス成長となった旨発表した。同大臣は、2017年第一次四半期には第一次産品の価格が僅かに回復したことを指摘し、今後の景気回復に期待を寄せた。

(2) サス・ンゲソ大統領親族による不正財産取得疑惑

11日、仏司法当局は、サス・ンゲソ大統領の甥であるエドガー・ンゲソ大統領府公有地管理局長、同大統領の義理の娘であるカテリン・イニャンガが仏郊外に所有する232万ユーロの不動産について、不正蓄財、公的資金の洗浄・横領の疑いで調査を開始した。現在、サス・ンゲソ大統領の親族で調査対象者は5名にのぼり、他3名は、甥のウィルフリド・サス・ンゲソ、娘のジュリエヌ・サス・ンゲソとその夫ギ・ジョンソン氏である。

(3) 中部アフリカ域内経済

24日、ブラザビルで、中部アフリカ諸国開発銀行(BDEAC)総会が開催され、中部アフリカ域内の財相が参加した。右総会では、財政改革、経済多様化プログラム(農業、畜産、養殖、農産業)を促進する新5か年戦略計画(2017年から2022年)が承認された。また、域外からの増資政策につき、2016年の実績として中国開発銀行との借款協定(4000万ユーロ)が報告され、本年6月に締結されたモロッコとの資本参加協定(400万ドル)が承認された。

(了)